

デロイト トーマツ アリーナ株式会社

貸 借 対 照 表

2026年5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	356,132	流動負債	133,275
現金及び預金	218,807	買掛金	19,639
売掛金	115,293	未払金	48,333
商品	5,938	未払法人税等	591
前払費用	4,774	前受金	41,962
未収入金	4,500	預り金	4,813
前払金	7,428	未払給与	15,431
貸倒引当金	△610	未払消費税	2,503
固定資産	87,925		
有形固定資産	46,758		
建物付属設備	32,192		
工具器具備品	14,566		
		負 債 合 計	133,275
		純 資 産 の 部	
投資その他の資産	41,166	株主資本	310,782
敷金	41,166	資本金	90,000
		利益剰余金	220,782
		その他利益剰余金	220,782
		繰越利益剰余金	220,782
		純 資 産 合 計	310,782
資 産 合 計	444,058	負債及び純資産合計	444,058

(注 1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注 2)：当期純利益 4,578 千円

個別注記表

自 2026年1月1日
至 2026年5月31日

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・・・ 移動平均法による原価法を採用しています。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

・・・ 最終仕入原価法を採用しています。
2. 固定資産の減価償却の方法
- (1) 有形固定資産

・・・ 定率法を採用しています。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法を採用しています。
- (2) 無形固定資産

・・・ 定額法を採用しています。
- (3) リース取引の処理方法

・・・ リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
3. 引当金の計上基準
- (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。
- (2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
- 消費税等の会計処理
- 消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の数に関する事項	
株式の種類	普通株式
発行済株式数	200株